

ものづくり補助金(平成30年2月～5月実施見込み) 簡易診断シート

御社名:

Q 平成30年夏～31年3月頃までに設備投資を行う予定はありそうですか？ A. ありそう / A'. 補助金が出るならありそう / B. なさそう(ない)	時期が早すぎたり遅すぎると、対象外になります。
Q 設備投資を行うことになった動機、きっかけを簡単でいいので教えてください (例①:深い理由は考えていないが、老朽化してきたから) (例②:顧客からの声もあるが、新しい機械のほうが生産性が高く、納期を早めることが出来たと思ったから)	文章にするのが難しい場合は、「箇条書き」で書いていただいても構いません。
Q 今回の設備投資で、どんな効果が期待できますか？(複数選択可) 品質向上 / コストダウンになる / 納期が短縮できる / 「地域初」と言えるサービスが生まれる 商品の軽量化 / 売上アップ / 利益アップ / 特に効果は期待できない その他()	
Q 今回の設備投資には、新規性、革新性(新商品、新サービス開発など)はありますか？ あるのであれば、どのような新規性、革新性があるか具体的にご記入ください。	近年、この新規性、革新性が重要視されています。
Q 「IoT(モノのインターネット)事業」か「ロボット事業」に該当しますか？ IoTに該当する / ロボット事業に該当する / どちらにも該当しないと思う / よく分からない	
Q 購入予定の設備について、専門家でなくても分かるように教えてください (例①:エレベーターのモーターを切削加工するための「精密汎用旋盤機」) (例②:パンの生地をこねるための「ミキサー」) ※もし分かればメーカー名も	
Q 設備投資にかかる費用(本体、運搬費、工事費)はいくら位ですか？ 約 万円(税抜き)	金額が150万円未満ですと対象外になります。
Q 購入設備はそのメーカーにおける最新型ですか？ おそらく最新型である / 分からない	
Q 設備購入や、その他経費の支払いは銀行振込にする事が可能ですか？ A. おそらく銀行振込 / B. いいえ(手形や小切手でないとムリ)	原則、銀行振込が必須です。
Q 行う予定の設備投資は、他の目的にも使えるようなものではないですか？ A. 他の目的には使えない / B. 他の目的にも使える	車、パソコン、エアコン、冷蔵庫、冷凍庫などは「他の目的にも使える」と判断されるため、原則として補助対象になりません。
Q 購入予定の設備にかんして、すでに契約や発注をされていますか？ A. まだしていない / B. してしまった	交付決定日より前に契約、発注、購入、を行うと原則として対象外になります。
Q 購入予定の設備は、いつ頃から稼働させたいとお考えですか？ 時期は未定だが、なるべく早く / 年 月頃から	
Q 設備を購入する会社と使用する会社は同じですか？ A. 同じ / B. 違う	購入者と使用者が違う(貸したり売ったり)と対象外になります。
Q 買った設備を5年以内で使わなくなる可能性がありますか？ A. 5年以上は使用する / B. 5年以内に使用しなくなる	原則として5年間は使用状況など報告義務があります。
Q 承認を得ている制度があれば、全て○をつけてください 経営力向上計画 / 経営革新計画	

Q 下記についてもご記入ください。

決算月: 月	直近期末の経常利益:赤字 / 黒字	1期前の経常利益:赤字 / 黒字
--------	-------------------	------------------

採点(○△×)	時期や発注などクリアしているか？:	総評:
	効果(品質、生産性):	
	革新性(面白さ、珍しさ):	